

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年3月17日

事業所名：第2こぼと園

保護者数97人 配布数92人 回収数76人 割合82.6%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	60	14	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・思う存分駆け回っている ・室内は広く十分なスペースがある。 ・室内で走り回るとよくぶつかる ・外で遊ぶスペースが広いと良い(11) ・空間の利用の工夫、先生の配置の工夫がいる ・砂場が広くて良い ・公園などが近くにあると良い 	<p>○園庭が狭いため、散歩や近くの公園での運動遊び、山や海などの園外活動などを大切にとりこんでいます。</p> <p>○部屋は広いですが、グループの人数や子どもの状態によって2つのグループに分けてできるだけじっくりと活動できるようにと取り組んでいます。その際の部屋の確保に努力しています。</p>
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	69	5	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの各コーナーに必ず先生がいてくれるので安心している(3) ・通園バスの職員がもう一人いるとよい ・保護者の参加ができていてよい ・どんな質問にもすぐに答えてもらえるので心強い ・職員がもう1人でも増えたらありがたい 	<p>○職員の配置基準は満たしていますが、より丁寧な支援ができるように、又、子どもの見方やとりくみについてより適切に行えるよう、職員の質の向上に努めます。</p>
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	60	9	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・何をすると部屋かは子どもは理解できていないが、環境自体には不満はない ・手洗いの仕方が貼ってあるので見ながらしている ・自分のマークを覚えて片付けている ・子ども用のトイレのカギを外から開けられるようにしてほしい 	<p>○第2こぼと園は、元NTTの古い店舗をお借りしています。子どもたちにとってより良い環境になるように改修や修繕、様々な手立てを行ってきました。引き続き、皆様からのご意見を参考にしながら、子どもにとってより良い環境づくりに努めます。危険箇所は迅速に改善に努めます。</p>
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	63	11	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生面はしっかり管理されている(シャボン玉の液のふき取りなど) ・大きなクッションの衛生面が気になる(よだれ等) ・柵やピアノなど危険な所がある ・きれいな所もあるが、トランポリンに砂が上がったり、下に埃がたまりやすい。 ・清潔だが古いのが気になる ・コロナ禍で換気は大切だが寒い 	<p>○清潔で心地よい環境であるよう努めます。皆様のご協力をお願いします。</p>
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	71	3	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画は紙面でもらったが詳細は説明されてなくて理解できていない。 ・発達検査の結果をもとにしたり親の希望を書くところもあり、しっかりした計画になっている 	<p>○第2こぼと園では、お父さんと保護者の方と一緒に通ってきていただき、楽しい遊びや体験を通して発達力の土台を育て、意欲的で安定した生活が送れるようにと取り組んでいます。(発達支援)</p> <p>そして、親子通園、保護者懇談会などを通して、我が子を理解し子育てに元氣と見通しが持てるように支援したいと取り組んでいます。(家族支援)</p> <p>また、保育所や幼稚園・こども園などと併行通園されている方は、園との連携を通して、安定した生活が送れるように支援しています。(地域支援)</p>
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	65	4	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり計画が立てられている 	<p>○これらガイドラインに沿った内容で児童発達支援計画を立てています。一人ひとりのニーズに合わせてより適切な支援に努めます。</p>
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	69	6	0	1		<p>○日常的に保育所等との併行通園をされている場合が多いので、障がいのない子どもと活動する機会があるととらえています。</p>
	⑧ 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	70	2	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回工夫されている。刺激になっている。 ・わらいの説明もあり、毎回多様な活動内容を考えてくださっている ・外遊びも組み込んでもらえたらありがたい ・テーマで遊ぶことができ楽しく通えている(2) ・月ごとに予定が決まっていて状況に応じて随時変更もされている 	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	39	13	13	11	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響かもしれないが交流はなかった。(3) ・交流の機会があれば、普段の生活に活用したい ・併行通園なので普段は交流がある 	

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	74	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・入園時に不明点は説明してもらった ・全体説明会に欠席したため後日個別に説明を受けてよくわかった ・見学時に丁寧な説明があった 	<p>○親子で通っていただき、親子で一緒に遊び、活動し、活動終了後には保護者懇談の時間を必ず取り、活動の意味や子どもの様子について話し合います。その中で、できる限り、丁寧に説明したり、考えあったり、共有したりすることと取り組んでいます。直接対話、電話、連絡帳などの方法で意思疎通を図ります。時間の限られた中ではありますが、工夫と計画性を持って努力したいと思います。</p> <p>○日々の親子通園、保護者懇談に加えて、学習会や保護者教室、又前期・後期の保護者とのまとめの会などを行い、子どもの状態や課題などについて共通理解しとれみを進めていきます。</p> <p>○2020年度はコロナ禍で大きな学習会ができず、学習の機会が少なかったことは残念でした。来年度は、感染対策をしながらより安全に学習会を開いていきたいと思います</p> <p>○今回も、事業所の保護者評価、自己評価をもとに、園のあり方や支援の在り方を見直し、よりよいものになりたいと思います。</p>
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	62	6	1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・目的を説明してもらえるので、とても分かりやすい ・児童発達支援計画を示しながら、発達検査の結果も説明してほしい 	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われているか	53	10	2	11	<ul style="list-style-type: none"> ・活動時の声掛けなど「それ、いい！」など具体的に教えてもらった ・どう対応したら我が子が変わるのか、など教えてもらえてとても勉強になる ・その都度助言がもらえている ・家での様子も聞いてもらえて対応の仕方がよく分かる ・ペアレントトレーニングとは？ 	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	68	5	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもができたことをほめたり励ましたりしてもらって丁寧に関わってもらっている(2) ・毎回保護者と先生との話し合いがあり、落ち着いて話せるので勉強になる ・問題があれば、その都度相談に乗ってもらっている ・日頃の様子をよく聞いて下さり、悩みの相談も乗ってもらって助かっている ・先生から子どもの様子を聞いてくださるので話しやすい 	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	67	6	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談会があるので、活動を振り返って助言がもらえている ・何でも話しているうちに理解が深まる ・保護者からの相談によく乗ってもらっている(2) ・個別の面談を年2回はしてほしい ・全くなく先のこと等相談しづらい ・他の保護者とばかり話していきやすいように見える 	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	44	14	6	12	<ul style="list-style-type: none"> ・前期のまとめ、講演会のDVDなど、学ぶ機会があつて良かった ・コロナのため学習の機会が少なかった(4) 	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されるか	67	5	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の要望を聞いて下さったり、それが療育に生かされていてありがたかった 	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	69	1	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさん話しかけてもらって(子も親も)ありがたかった 	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	53	7	3	13	<ul style="list-style-type: none"> ・HPはこぼと園に限定すれば情報が少ない ・会報、HPは見えていない 	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	65	4	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・わりと緩やかな気がする ・個人情報のため療育中に写真が撮れないのが残念 ・書類など他の人に見えないようにしてもらいたい 	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	57	5	1	13	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練はしたことがない ・コロナ対策はしっかりとられていたと思うが、それ以外はあまりない(2) 	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	57	3	5	11	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性を考えて実施されていた(大きな音、急な環境の変化) ・訓練の日にお休みしたが、いざという時のためにあつて良かったと思う 	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	74	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の終わりに次回の事を教えてもらえるので子どもが楽しみにしてる ・毎日通園日を楽しみにしてる(5) ・先生を信頼し、楽しく通っている ・先生が大好きで楽しみに通っている ・先生の名前を覚えて楽しみに通っている 	<p>子どもにも保護者の皆さんにも満足してもらえるよう、引き続きニーズを把握し、努力していきます。</p>
	㉓	事業所の支援に満足しているか	69	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の懇談で話が聞けるのでありがたい ・頼りになる場所で感謝している ・親子さんや先生に恵まれ一体感のある支援である ・親子共に支えてもらっている ・通えてよかった、満足している(2) ・子どもの理解や支援の方法が具体的に分かる ・毎回楽しい遊びで感謝している ・先生の声掛けが多く、相談しやすい ・我が子にとっては時間が少なくて感じる 	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:2021年3月17日

事業所名: 第2こぼと園 職員数7人 配布数7人 回収数7人 割合100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	4	3		○園庭が狭いため、引き続き、散歩や近くの公園、山や海などの園外活動などにとりくむ。
	②	職員の配置数は適切であるか。	7	0	職員の配置基準は満たしているが、職員が休んだ際などには、本体施設のセンターから応援してもらっている。	○部屋は広いが、グループの人数や子どもの状態によっては2つのグループに分け、じっくりと活動できるようにとりくむ。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	2	5	改善点について考えあひ、安全に過ごせるようにしようとしている。トランポリンや積み木などが目に見えるため、子どもが気が散りやすい。活動と食事の場が同室のため、刺激となるものがいつも目に入る状況になっている。カーテンなど見えないよう工夫をしていく。	○職員の配置基準は満たしているが、職員が休んだ際などには、本体施設のセンターから応援をあおぐとともに、職員体制整備・充実のための意見を関係団体の協議の場に挙げていく。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	4		○清潔で心地よい環境であるよう、保護者の協力も仰ぎながら努力する。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	7	0		○担当者会議、研修、ケース会議、など、取り組みの振り返りや見直しを行っているが、時間をかけてじっくりと行うことが難しい。時間の使い方、働き方などを検討・工夫しながら、適切に行っていくよう努力する。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	6	1		○保護者評価、事業所の自己評価をもとに今後生かしていく。 ○第三者による外部評価は未実施であり、今後必要に応じて実施を検討する。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1		○内部研修・外部研修などを計画的に行い、職員の学ぶ意欲を高め、職員の専門性や人間性を高めるように努める。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	6	1	日々の業務や事務作業が多く、勤務時間内に終わらないため、研修までできにくい。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	1	職員集団で分析等をする時間が欲しい。	○第2こぼと園では、ガイドラインに沿った支援を次のように行っているが、さらに充実させるように努める。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4	3		①親子通園で楽しい遊びや体験を通して発達の手台の力を育て、意欲的で安定した生活が送れるように取り組んでいる。(発達支援)
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	2		②親子通園、保護者懇談会などを通して、我が子を理解し子育てに元気と見通しが持てるように支援したいととりくんでいる。(家族支援) ③関係機関との連携、特に保育所や幼稚園・こども園などと併行通園している場合は、園との連携を通して、安定した生活が送れるように支援している。(地域支援)
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	6	1		○子どもに合わせた適切な支援を行うよう、アセスメントを行い、児童発達支援計画を立てて活動プログラムを考え、日々の振り返りを通して次の活動にフィードバックしている。時間的な余裕がなく、職員全員で共有したり、明文化することなどが課題である。時間の使い方を工夫し、職員全員で共有したり明文化することに努める。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	2	一部固定化している	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。	4	3		

適切な支援の提供	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	7	0	打ち合わせが不十分なときもある。	○日々短時間でも時間を有効活用し振り返り、見直しを行っている。日々の反省の中で、常に保護者の声などをフィードバックして、療育の質の向上に生かそうと努力している。 ○活動プログラムや活動内容は、子どもの状態に合わせ適切に行われていると思われるが、さらに研修や検討を重ね、療育の質を向上させるよう努める。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	7	0		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	4	3	定期的には行っているが、皆同じ時にしている。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	5	2	状況が分からない	○子どもの状態に応じて、特に配慮を要する子どもとその家族に対して、必要に応じて関係機関(母子保健、ネウボラ課、障がい福祉課、保育課、学びづくり課、基幹相談支援センター、こども発達支援センター、子ども家庭センターなど)と連携し支援を行い、子どものすやかな育ちを支えることができるように努める。 ○医療的ケア児ではない場合でも、必要があるときには、医療機関への紹介や情報共有などを行う。 ○併行通園している保育所、幼稚園、子ども園との連携は重点を置いており、療育懇談会(年1回、グループごと、公開療育と懇談会)を設けて直接会って情報共有したり、研修会(療育研修会・聴覚障害研修会など)を開催することを計画していたが、新型コロナウイルスの流行により実施できていない。今後感染状況に応じて実施していきたい。 ○移行支援、他機関との交流や情報共有、研修などについては、継続して行う。 ※利用されている園児数が多く、必要に応じて、ニーズの高いケースより連携支援や移行支援などを行っている現状である。計画性をもって行っていく必要がある。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	6	1		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	2	2	(現在はなし)	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか。	1	3	(現在はなし)	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	コロナのため交流会は実施できなかったが、適宜電話で連携をとったり、園の先生にも来てもらっている。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	4		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	5	2		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	0	7	併行通園であるため、日常的に保育所、幼稚園、こども園との交流を行っている。	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	6	コロナ対策があり人数制限があり、参加できていない。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	努力はしているが、共通理解まではできていない。	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	7	0		

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	入園時(契約時)と年1回、年度初めに行っている。	<p>○ケースの多さから、一人ひとりに丁寧に児童発達支援計画などの説明が不十分である。今後は、前期・後期に1回ずつ児童発達支援計画の提示を含めて懇談を行うよう努力する。</p> <p>○日常的な保護者への説明や相談は行っているが、さらに保護者が相談しやすくなるように、職員との信頼関係を深め、職員が声をかけていくよう努力する。</p>
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の供給すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7	0	保護者からの相談への対応はもちろん、活動の場面でも必要な声掛けを行っている。	
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	6	1		
	㉔	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0		
	㉖	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	7	0		
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	難聴の保護者とやり取りするときに、マウスシールドを使っている。	
㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7			

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	訓練が不十分である。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	毎月避難訓練をしている。予定表などで保護者にも知らせている。	○想定される緊急時等のマニュアルを漏れがないように策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施するように努める。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	1		○避難訓練を、各グループ年1回は実施するように計画する。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	保護者と確認をして、牛乳のかわりに豆乳を出すなどの対応をしている。	○全国いたるところで様々な災害が生じている状況もふまえ、緊急時の気象情報や避難情報の把握と対応(保護者との連絡や関係機関との連携)を図り、皆の安全を守るよう努める。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	5	2		○危険箇所気づいたらすぐに対応するようにはしているが、マニュアル化が必要である。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	2	研修がもっと必要と思う。	○各地で悲惨な虐待事件が報告される中で、虐待や身体拘束に関する研修を行い、日常に引き付けて考え、対処できるように取り組む。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	2	保護者に説明をして、同意書もとっているが、児童発達支援計画には記載していない。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。